

Mizuho Daily Market Report

2024/1/25

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	147.79	147.51	▲0.84	▲0.65
EUR	1.0874	1.0885	+0.0031	+0.0002
AUD	0.6584	0.6577	▲0.0003	+0.0025
SGD	1.3400	1.3397	▲0.0016	▲0.0050
CNY	7.1701	7.1580	▲0.0138	▲0.0383
MYR	4.7348	4.7315	+0.0038	+0.0143
THB	35.75	35.68	▲0.01	+0.18
IDR	15721	15710	+80	+70
PHP	56.33	56.32	+0.15	+0.39
INR	83.16	83.13	▲0.03	▲0.00
VND	24593	24582	+20	+59

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.176%	+4.8 bp	+7.4 bp
日本(10年)	0.717%	+4.6 bp	+10.0 bp
ユーロ圏(10年)	2.342%	▲1.0 bp	+2.6 bp
オーストラリア(5年)	3.849%	+2.3 bp	+1.2 bp
シンガポール(5年)	2.856%	▲1.2 bp	+9.7 bp
中国(5年)	2.378%	▲1.7 bp	▲3.1 bp
マレーシア(5年)	3.561%	+0.0 bp	▲3.3 bp
タイ(5年)	2.417%	▲1.4 bp	▲0.8 bp
インドネシア(5年)	6.494%	+2.6 bp	▲4.3 bp
フィリピン(5年)	6.005%	▲1.3 bp	+10.5 bp
インド(5年)	7.099%	▲0.4 bp	+1.2 bp
ベトナム(5年)	1.500%	+11.0 bp	+10.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	37,806.39	▲0.3%	+1.4%
N225(日本)	36,226.48	▲0.8%	+2.1%
STOXX50(ユーロ圏)	4,564.11	+2.2%	+3.7%
ASX(オーストラリア)	4,120.13	+0.6%	+1.2%
FTSE(シンガポール)	3,153.33	+0.6%	+0.4%
SSEC(中国)	2,820.77	+1.8%	▲0.5%
SENSEX(インド)	71,060.31	+1.0%	▲0.6%
JKSE(インドネシア)	7,227.82	▲0.4%	+0.4%
KLSE(マレーシア)	1,504.10	+0.5%	+0.9%
PSE(フィリピン)	6,679.96	+0.9%	+1.6%
SETI(タイ)	1,381.19	+1.8%	+0.0%
VNIINDEX(ベトナム)	1,172.97	▲0.4%	+0.9%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	270.99	+1.0%	+3.0%
金	2,013.89	▲0.8%	+0.4%
原油(WTI)	75.09	+1.0%	+3.5%
銅	8,312.00	+0.0%	+1.7%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	147.00	—	148.50
EUR/USD	1.0820	—	1.1080
AUD/USD	0.6480	—	0.6680
USD/SGD	1.3240	—	1.3470
USD/CNY	7.1450	—	7.1850
USD/INR	4.6600	—	4.7580
USD/THB	34.28	—	35.82
USD/IDR	15430	—	15730
USD/PHP	55.40	—	56.48
USD/INR	82.60	—	84.00
USD/VND	24,100	—	24,600

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は148円台前半の水準でオープン。昨日行われた植田日銀総裁の記者会見での発言内容などを受けてマイナス金利解除観測が強まり、長期金利が上昇するなか、東京時間を通じて円高ドル安基調で推移。147円台後半まで下落し海外時間へ。アジア通貨は全般的なドル高を受けて総じて軟調。

海外時間のドル円は米金利が低下と共に軟調な値動きが続き、147円台前半の水準でNYオープン。NY時間朝方は146円台半ばまで値を下げるも、続いて発表された米1月製造業PMIとコンソリッドPMIが予想を上回り、ドル買いが優勢となり147円台半ばまで反発。NY時間午後に発表された米5年債入札は低調な結果。米金利高基調が強まる中、ドル円は147円台半ばまで上昇しクロス。

【金利】

米債市場はカーブ全体で金利が上昇。米1月PMIについては、製造業が22年10月以来の水準に上昇し、サービス業も市場予想を上回る結果となり金利は上昇。その後の米5年債入札が軟調な結果となると、金利上昇幅が拡大する展開となった。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。昨日ドル円は一時146円台まで値を下げる場面が見られたが、経済指標は確りとした内容であった。本日米第4Q GDPが発表される予定となっており、予想比堅調な結果となった場合には、再びドル買いの展開となるか。

【本日の予定】

(日本) 12月 工作機械受注(確)、12月 首都圏新築分譲マンション、国債入札(40Y)
(アジア) 12月 シンガポール 失業率
(アジア) 1月 ベトナム 小売売上高 / 貿易収支、1月 ベトナム 鉱工業生産 / CPI
(アジア) フィリピン 年間GDP
(アジア) 休場 マレーシア
(欧州) 1月 独 IFO企業景況感指数
(欧州) 1月 英 英国産業連盟
(欧州) ECB政策理事会、ガルト ECB総裁会見
(米国) 12月 シカゴ連銀全米活動指数 / 前渡商品貿易収支
(米国) 12月 卸売在庫(速) / 耐久財受注(速)
(米国) 12月 小売在庫 / 製造業受注-資本財(速)、12月 新築住宅販売件数
(米国) 1月 カンザシティ連銀製造業活動
(米国) 4Q GDP(速) / GDP価格指数(速)、4Q コアPCE価格指数(速)
(米国) 国債入札(7Y)、新規失業保険申請件数

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。